

児童の安全を守る 交通指導員



雨の日も風の日も朝夕毎日、僕たち私たちの通学路の安全を守ってくれる交通指導員の皆さん、いつもありがとうございます。今日は交通指導員の方々に、お仕事のことなどについていろいろと教えてもらいました。



問い合わせ 交通安全課
☎2998-9140 ㊟2998-9162

こんなお仕事をしています。



こんな時こんな所で

いつもは通学路で小学生の皆さんの登下校時の立上り指導を行っています。そのほか、保育園や小学校などで、交通安全教室を開いたり、ところざわまつりや市民フェスティバル、交通安全キャンペーンなど、市が主催する行事で交通安全の仕事をしたりしています。

このお仕事をいつ始まったの？



37年の歴史があります

所沢市では昭和47年4月に交通指導員が誕生しました。そのころの日本では、経済の成長と共に交通事故の件数が増えていきました。「交通戦争」という言葉が使われるほどたいへんな時期だったのです。

立上り指導のやりかたは？



私達も一生懸命です

制服姿で立上り指導を行う以上、自分自身が事故にあわないように、また子どもたちを事故にあわせないように、気持ちを引き締め立上り場所に向かいます。また、服装・姿勢および態度を常に端正にすることで、指導員としての品位をたもつように心がけています。年に1度、市長や所沢警察署長の服装点検があります。



▲服装点検の様子（4月）

どんな場所でお仕事をしていますの？



通学路にいますよ

通学路の横断歩道や交差点などで立上り（通学の安全を守る）指導を行っています。立上り場所は、教育委員会、小学校長、PTAなどからの要望にもとづいて決めます。また、交通安全キャンペーンにも参加します。現在49人（定員51人）の交通指導員が市内小学校32校の通学路の安全を守っています。

交通安全教室ってどんなの？



やさしくていねいに教えています

保育園、幼稚園、小学校などで、信号機の見方、横断歩道の渡り方、自転車の乗り方、およびトラックの内輪差・死角実験や飛び出し事故防止などの注意点を皆さんに教えています。また、小学4年生を対象に、所沢警察署長が子ども自転車免許を発行しています。このための自転車教習のお手伝いをしています。皆さんは自転車に正しく乗れますか？



交通安全教室で大きなトラックを見たことがありませんか？



交通安全教室で

車の怖さを実感してもらうために、児童の目の前で人形を使って大型車の内輪差・死角の実験を行っています。交差点の角に出るの信号待ちは大変危険です。注意してください！

◎協力：埼玉県トラック協会 所沢支部青年部会



学校以外で交通安全教室はありますか？



こんな事業をしています

次の事業を行っています。ぜひお申し込みください。
▶交通安全員による講話（小学校保護者・自治会向け）
▶出前講座（自治会・任意の団体向け）
◎交通安全教室の内容は要望に応じて変更できます。詳細は交通安全課へお問い合わせください。
▶子ども自転車運転免許制度の実施
▶高齢者自転車運転免許制度の実施
◎「▷」は所沢警察署 ☎2996-0110へお問い合わせください。

どんな人が指導員になれるの？



私達と活動しましょう

基本的には人格高潔・身体強健で、交通安全に熱意がある市内にお住まいの20歳～65歳の方であれば交通指導員になることが出来ます。

◎面接・審査のうえ採用決定します。
広報とこざわに募集案内を掲載しています。11月の募集は次のとおりです。交通安全に熱意のある方の応募を心からお待ちしています。
市の宝・子どもたちを守るために私達と一緒に活動しましょう！
募集人数 2人（各校区1人）
勤務地 東所沢小学校・富岡小学校区内
内容 学童等歩行者の交通安全の確保・指導
応募期限 11月30日閉まで
採用日 平成22年1月4日
◎制服、装備品は貸与します。研修終了後、指定場所で指導を行います。

応募先・問い合わせ 交通安全課 ☎2998-9140へ電話



交通安全パレードにて

この指導員は？



交通安全の勉強をしています

交通安全の知識や立上りの基本動作の習得はもちろん、市民の皆さんにわかりやすく正しく交通指導の内容を伝えるためにはどうしたらよいかなどを常に考えています。交通指導員みんなで会議をしたり、埼玉県の研修会などに参加したりして勉強をしています。命を守る大事な仕事なのでたいへんですが、やりがいがあります。

交通指導員からよい子の皆さんへ

こんにちは。小学生の皆さん、毎日元気に通学していますか？元気なのはよいけれど、ふざけながら道路を歩いていませんか？車や自転車が近づいて来ることがわからなくなり、とても危険です。朝夕の通学のときだけでなく、いつも交通ルールを守り、自分の周りの交通にも注意してください。
◎保護者の皆さん、交通安全教育はふだんの生活の中で身につけてほしいものです。ご家庭でのご指導をよろしくお願いいたします。

▲交通安全パレードにて

